神栖市地域医療体制

企業意識調査　集計報告

令和2年1月

株式会社システム環境研究所

１．調査の概要

（１）調査の目的

この企業意識調査は、神之池東部・西部地区、南海浜地区、波崎地区、高松地区のコンビナート・工業団地に属する企業を対象に実施し、企業の皆様が神栖市の医療体制に関してどのようなお考えをお持ちなのかをお伺いしています。

これにより、従業員の皆様が健康かつ安全・安心な生活を送っていただくための施策の一環として「神栖市地域医療体制」を検討することを目的に実施するものです。

（２）調査の方法

①調査対象者	コンビナート・工業団地に属する企業
②標本数	197施設
③抽出方法	全施設に調査を依頼
④実施時期	・調査票の設計：令和元年11月 ・調査の実施　：令和元年11月28日（木）～令和元年12月12日（木） （回収期限　令和元年12月24日） ・集計分析　　：令和元年12月～令和2年1月
⑤配布回収方法	郵送配布・郵送回収
⑥実施主体	神栖市健康福祉部地域医療推進課

（３）回収結果

総回収数	124票
有効回収数	123票
有効回収率	62.4%

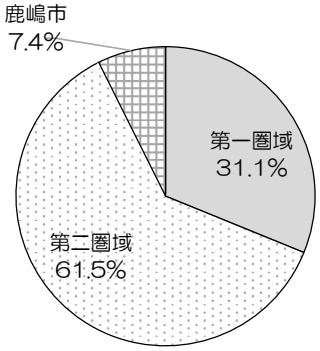
※無効回答1件…系列会社の回答に準ずるとの記載があり、無記入だったため。

Ⅰ．基本情報

問１ 事業所の所在地（「御社の名称・所在地・担当者について」より）

所在地		回答数	構成比
1	第一圏域	38	31.1%
2	第二圏域	75	61.5%
3	第三圏域	0	0.0%
4	鹿嶋市	9	7.4%
計		122	100.0%
	無回答	1	
	無効回答	0	
総　計		123	

事業所の所在地

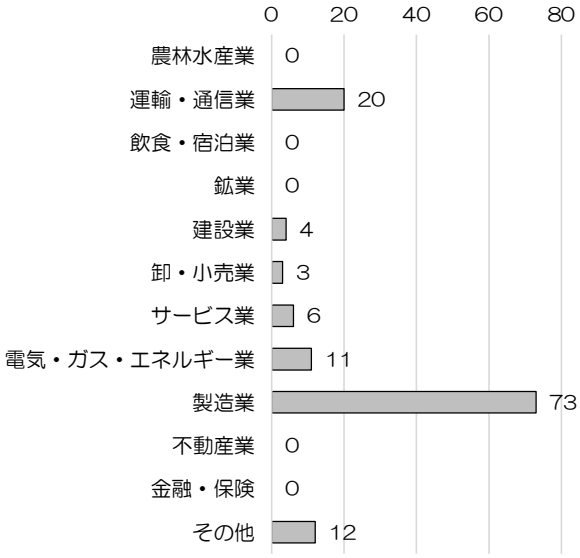


複数回答項目

問２ 業務内容

選択項目		回答数	構成比
1	農林水産業	0	0.0%
2	運輸・通信業	20	16.3%
3	飲食・宿泊業	0	0.0%
4	鉱業	0	0.0%
5	建設業	4	3.3%
6	卸・小売業	3	2.4%
7	サービス業	6	4.9%
8	電気・ガス・エネルギー業	11	8.9%
9	製造業	73	59.3%
10	不動産業	0	0.0%
11	金融・保険	0	0.0%
12	その他	12	9.8%
計		129	
	回答者数	123	
	無回答	0	
	無効回答	0	
総　計		123	

事業所の業務内容

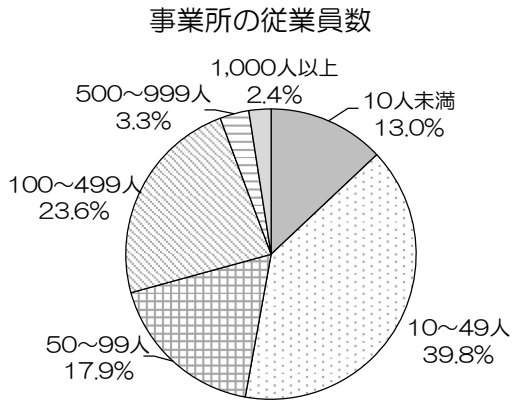


その他

- 倉庫業（7件）
- 廃棄物処理業（2件）
- 物流
- 製鋼原料清掃業
- 総合エンジニアリング
- 港湾運送
- その他サービス業

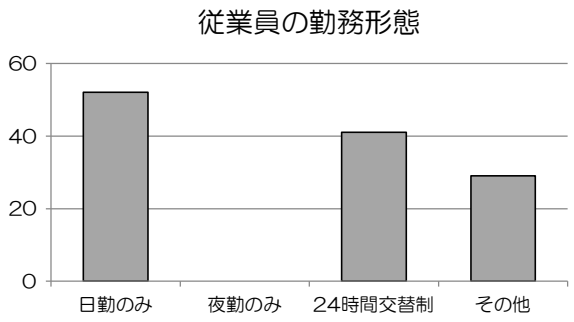
問３ 当該事業所の従業員数

選択項目		回答数	構成比
1	10人未満	16	13.0%
2	10～49人	49	39.8%
3	50～99人	22	17.9%
4	100～499人	29	23.6%
5	500～999人	4	3.3%
6	1,000人以上	3	2.4%
計		123	100.0%
無回答		0	
無効回答		0	
総　計		123	



問４ 従業員の勤務形態

選択項目		回答数	構成比
1	日勤のみ	52	42.6%
2	夜勤のみ	0	0.0%
3	24時間交替制	41	33.6%
4	その他	29	23.8%
計		122	100.0%
無回答		1	
無効回答		0	
総　計		123	



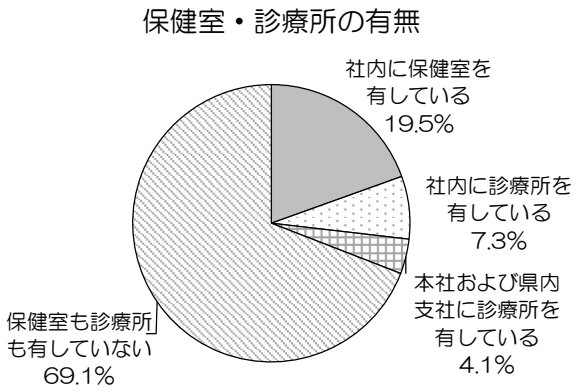
その他意見

- 日勤＋24時間交替制（8件）
- 日勤＋2交替制（5件）
- 日勤＋交替制（5件）
- 2交替制（4件）
- 日勤＋3交替制（3件）
- 日勤＋3交替制＋24時間交替制（3件）
- 2交替制＋3交替制（1件）
- 日勤＋夜勤（1件）

Ⅱ．社員の健康管理状況

問5 社内に保健室・診療所はありますか。

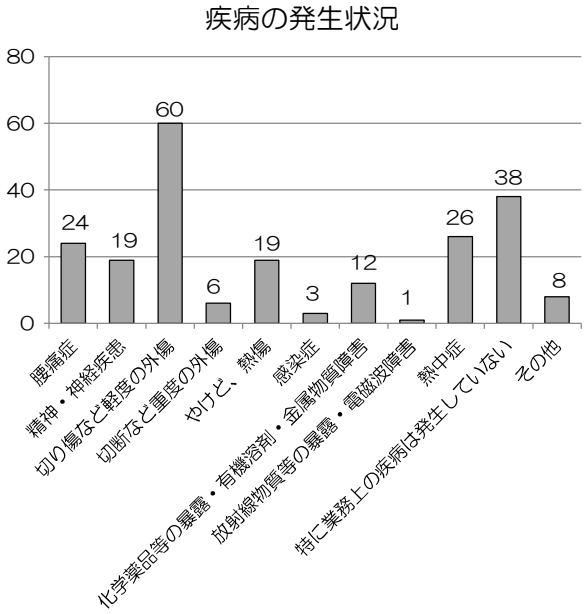
	選択項目	回答数	構成比
1	社内に保健室を有している	24	19.5%
2	社内に診療所を有している	9	7.3%
3	本社および県内支社に診療所を有している	5	4.1%
4	保健室も診療所も有していない	85	69.1%
	計	123	100.0%
	無回答	0	
	無効回答	0	
	総　計	123	



複数回答項目

問6 過去3年間に発生した業務上の疾病についてお答えください。

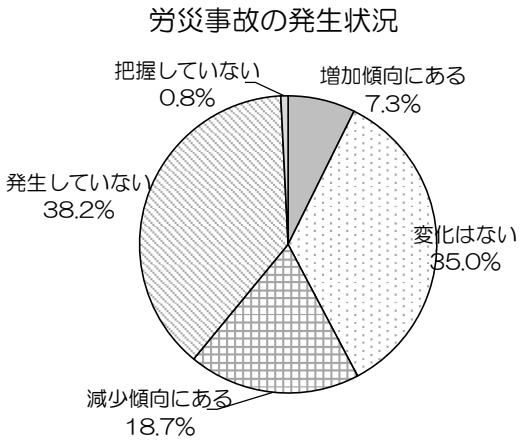
	選択項目	回答数	構成比
1	腰痛症	24	19.8%
2	精神・神経疾患	19	15.7%
3	切り傷など軽度の外傷	60	49.6%
4	切断など重度の外傷	6	5.0%
5	やけど、熱傷	19	15.7%
6	感染症	3	2.5%
7	化学薬品等の暴露・有機溶剤・金属物質障害	12	9.9%
8	放射線物質等の暴露・電磁波障害	1	0.8%
9	熱中症	26	21.5%
10	特に業務上の疾病は発生していない	38	31.4%
11	その他	8	6.6%
	計	216	
	回答者数	121	
	無回答	2	
	無効回答	0	
	総　計	123	



その他意見
- 骨折（3件）
- 軽度の薬傷
- 打撲
- 協力会社の重大労災の発生
- 捻挫

問7 過去3年間の労災事故の発生状況についてお答えください。

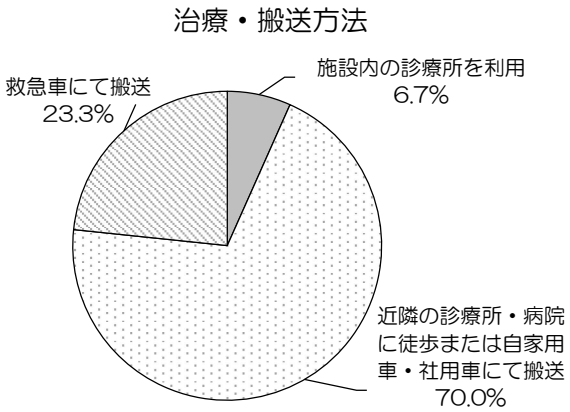
	選択項目	回答数	構成比
1	増加傾向にある	9	7.3%
2	変化はない	43	35.0%
3	減少傾向にある	23	18.7%
4	発生していない	47	38.2%
5	把握していない	1	0.8%
	計	123	100.0%
	無回答	0	
	無効回答	0	
	総　計	123	



問8 就業時における従業員の治療・搬送方法について、一番多い方法はどれですか。

選択項目		回答数	構成比
1	施設内の診療所を利用	8	6.7%
2	近隣の診療所・病院に徒歩または自家用車・社用車にて搬送	84	70.0%
3	救急車にて搬送	28	23.3%
4	ドクターヘリにて搬送	0	0.0%
計		120	100.0%
無回答		2	
無効回答		1	
総　計		123	

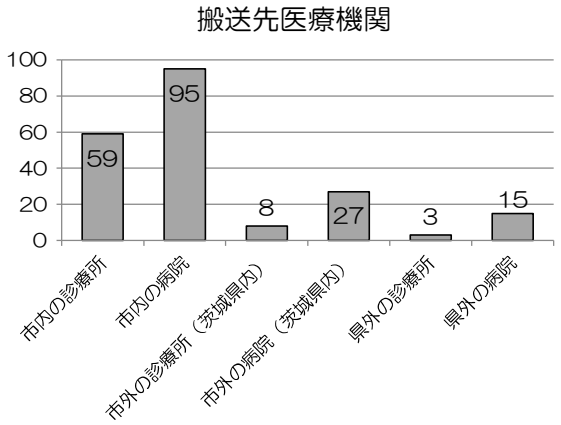
※ 無効回答とは、指定数をこえる回答または指定された条件以外の回答のことである。



複数回答項目

問9 施設内の診療所を経由する場合も含めて、主に搬送している医療機関はどこですか。

選択項目		回答数	構成比
1	市内の診療所	59	50.4%
2	市内の病院	95	81.2%
3	市外の診療所（茨城県内）	8	6.8%
4	市外の病院（茨城県内）	27	23.1%
5	県外の診療所	3	2.6%
6	県外の病院	15	12.8%
計		207	
回答者数		117	
無回答		6	
無効回答		0	
総　計		123	



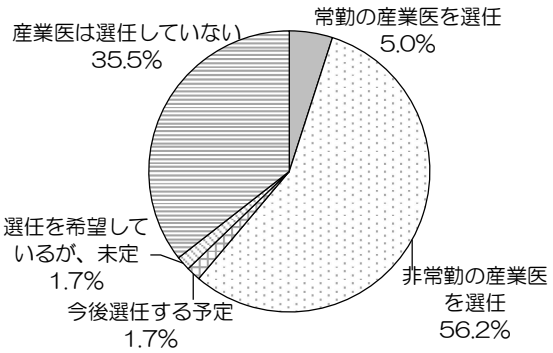
施設名		回答数	構成比	内科	整形	外科	救外	眼科
1	神栖済生会病院	36	29.8%	1	2	1	1	
2	白十字総合病院	29	24.0%	2	1	2		1
3	小山記念病院	19	15.7%		1		1	
4	東部地区健康管理クリニック	8	6.6%					
5	国保旭中央病院	6	5.0%		1		1	1
6	児玉医院	4	3.3%					
7	城之内医院	3	2.5%					
7	鹿島診療所	3	2.5%					
7	かしまなだ診療所	3	2.5%					
10	野口医院	2	1.7%					
10	かみす眼科	2	1.7%					
12	土浦協同病院	1	0.8%					
12	内田病院	1	0.8%		1			
12	日本製鉄鹿島製鉄所安全健康室診療所	1	0.8%					
12	わたなべ眼科クリニック	1	0.8%					
12	市内の皮膚科医院	1	0.8%					
12	神栖皮膚科	1	0.8%					
計		121	100.0%	3	6	3	3	2

問10 御社は産業医を選任していますか。

選択項目		回答数	構成比
1	常勤の産業医を選任	6	5.0%
2	非常勤の産業医を選任	68	56.2%
3	今後選任する予定	2	1.7%
4	選任を希望しているが、未定	2	1.7%
5	産業医は選任していない	43	35.5%
計		121	100.0%
無回答		2	
無効回答		0	
総　計		123	

※2において「親会社で選任」が1件あった。

産業医の選任



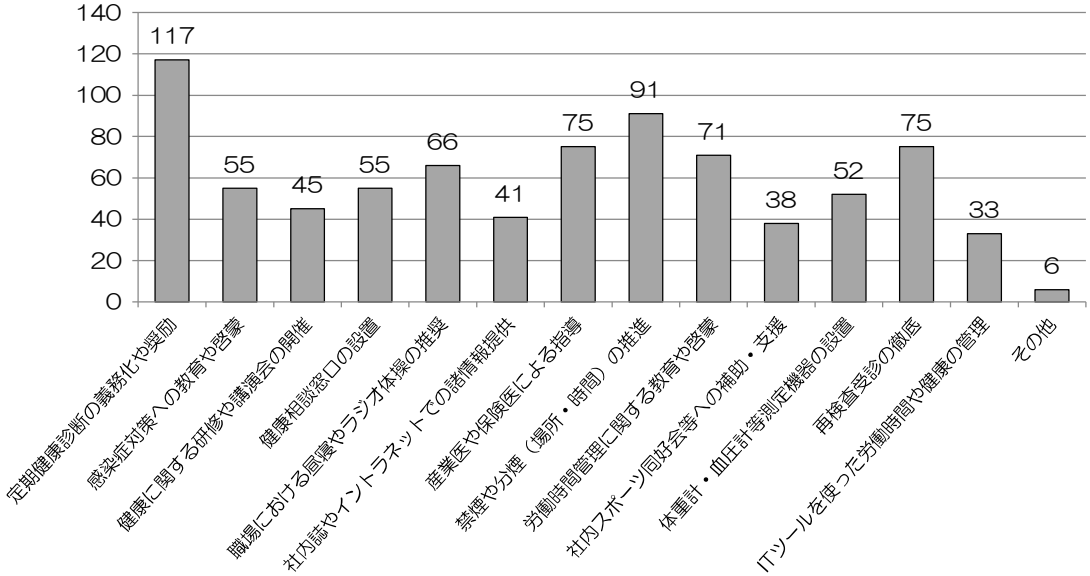
複数回答項目

問11 従業員の健康管理の取り組みについて、実施している内容はありますか。

選択項目		回答数	構成比
1	定期健康診断の義務化や奨励	117	96.7%
2	感染症対策への教育や啓蒙	55	45.5%
3	健康に関する研修や講演会の開催	45	37.2%
4	健康相談窓口の設置	55	45.5%
5	職場における昼寝やラジオ体操の推奨	66	54.5%
6	社内誌やイントラネットでの諸情報提供	41	33.9%
7	産業医や保険医による指導	75	62.0%
8	禁煙や分煙（場所・時間）の推進	91	75.2%
9	労働時間管理に関する教育や啓蒙	71	58.7%
10	社内スポーツ同好会等への補助・支援	38	31.4%
11	体重計・血圧計等測定機器の設置	52	43.0%
12	再検査受診の徹底	75	62.0%
13	ITツールを使った労働時間や健康の管理	33	27.3%
14	その他	6	5.0%
計		820	
回答者数		121	
無回答		2	
無効回答		0	
総　計		123	

その他意見
- インフルエンザ予防接種（2件）
- 健康増進費用補助
- 特定保
- 加湿器設置
- SAS
- 職場パトロール

従業員の健康管理



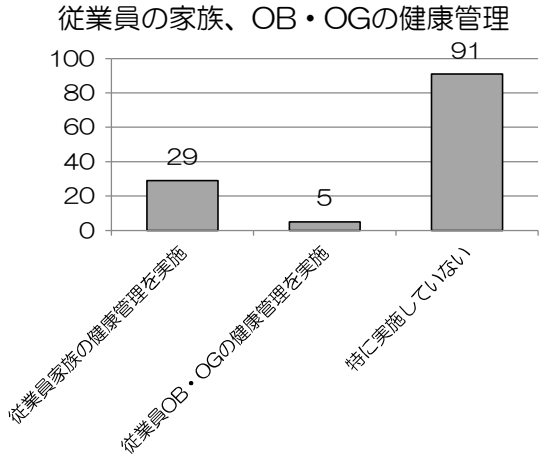
複数回答項目

問12 御社では従業員の家族や従業員OB・OGの健康管理も実施していますか。

選択項目		回答数	構成比
1	従業員家族の健康管理を実施	29	23.8%
2	従業員OB・OGの健康管理を実施	5	4.1%
3	特に実施していない	91	74.6%
計		125	
回答者数		122	
無回答		0	
無効回答		1	
総　計		123	

※無効回答において「健保にて特定健診の受診推奨は行っている」が1件あった。

※2において「石綿健診対象者については年1回実施」が1件あった。

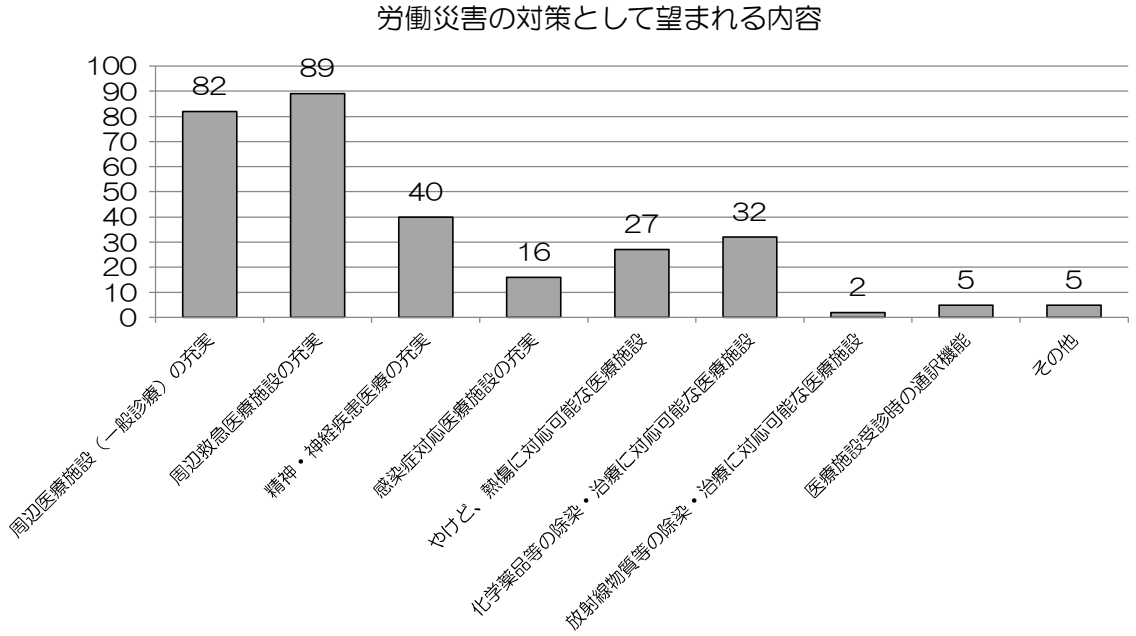


複数回答項目

問13 御社で想定される労働災害の対策として、今後充実が望まれる内容はありますか。

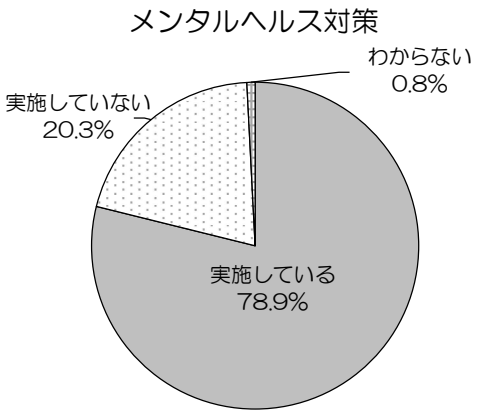
選択項目		回答数	構成比
1	周辺医療施設（一般診療）の充実	82	68.9%
2	周辺救急医療施設の充実	89	74.8%
3	精神・神経疾患医療の充実	40	33.6%
4	感染症対応医療施設の充実	16	13.4%
5	やけど、熱傷に対応可能な医療施設	27	22.7%
6	化学薬品等の除染・治療に対応可能な医療施設	32	26.9%
7	放射線物質等の除染・治療に対応可能な医療施設	2	1.7%
8	医療施設受診時の通訳機能	5	4.2%
9	その他	5	4.2%
計		298	
回答者数		119	
無回答		4	
無効回答		0	
総　計		123	

その他意見
- 眼科
- 整形外科



問14 御社ではメンタルヘルス対策を行っていますか。

選択項目		回答数	構成比
1	実施している	97	78.9%
2	実施していない	25	20.3%
3	わからない	1	0.8%
計		123	100.0%
無回答		0	
無効回答		0	
総　計		123	

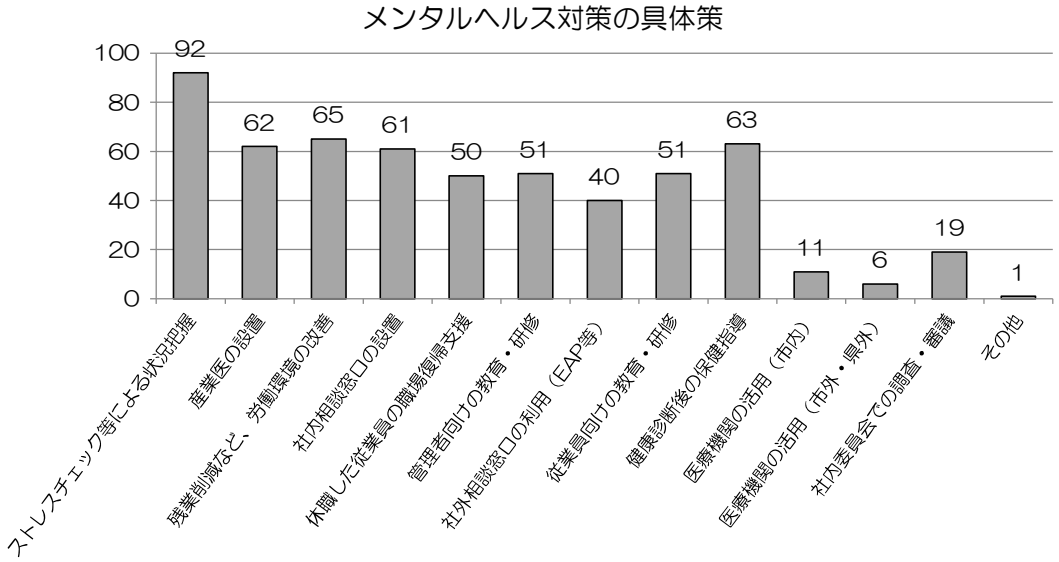


複数回答項目

問14で「1」を選んだ施設のみ解答(指定された条件以外の回答は数に反映しない)
問15 どのようなメンタルヘルス対策を実施していますか。

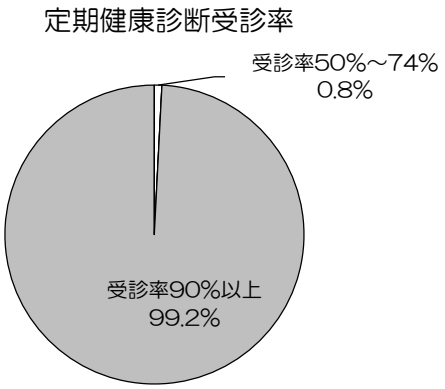
選択項目		回答数	構成比
1	ストレスチェック等による状況把握	92	94.8%
2	産業医の設置	62	63.9%
3	残業削減など、労働環境の改善	65	67.0%
4	社内相談窓口の設置	61	62.9%
5	休職した従業員の職場復帰支援	50	51.5%
6	管理者向けの教育・研修	51	52.6%
7	社外相談窓口の利用（EAP等）	40	41.2%
8	従業員向けの教育・研修	51	52.6%
9	健康診断後の保健指導	63	64.9%
10	医療機関の活用（市内）	11	11.3%
11	医療機関の活用（市外・県外）	6	6.2%
12	社内委員会での調査・審議	19	19.6%
13	その他	1	1.0%
計		572	
回答者数		97	
無回答		0	
無効回答		0	
総　計		97	

その他意見
- 鹿行地域産業保健センターを活用



問16 従業員の定期健康診断の受診率はどのくらいですか。

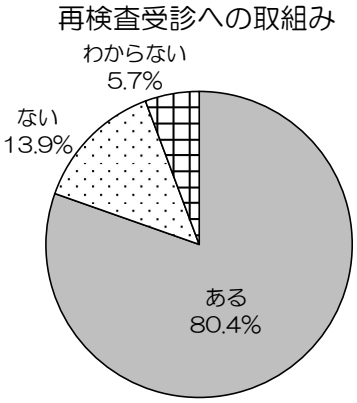
選択項目		回答数	構成比
1	受診率50%未満	0	0.0%
2	受診率50%～74%	1	0.8%
3	受診率75%～89%	0	0.0%
4	受診率90%以上	122	99.2%
5	把握していない	0	0.0%
計		123	100.0%
無回答		0	
無効回答		0	
総　計		123	



問17 御社には、再検査の受診を促す取り組みや工夫はありますか。

選択項目		回答数	構成比
1	ある	98	80.4%
2	ない	17	13.9%
3	わからない	7	5.7%
計		122	100.0%
無回答		1	
無効回答		0	
総　計		123	

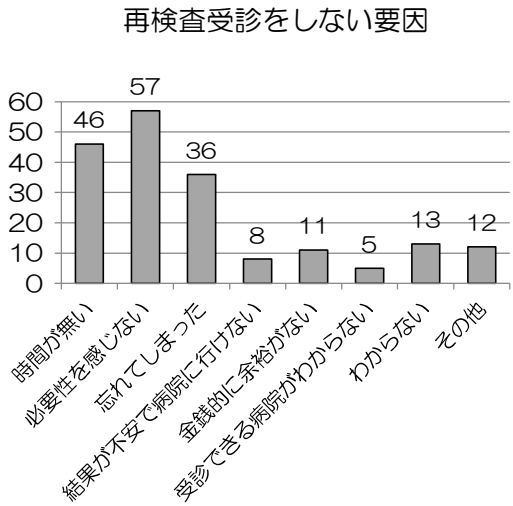
※1において「再検査を会社負担としている」という回答が1件あった。



複数回答項目

問18 従業員が再検査を受診できないもしくは受診しない要因として最も多い理由は何だと思われますか。

選択項目		回答数	構成比
1	時間が無い	46	40.4%
2	必要性を感じない	57	50.0%
3	忘れてしまった	36	31.6%
4	結果が不安で病院に行けない	8	7.0%
5	金銭的に余裕がない	11	9.6%
6	受診できる病院がわからない	5	4.4%
7	わからない	13	11.4%
8	その他	12	10.5%
計		188	
回答者数		114	
無回答		9	
無効回答		0	
総　計		123	



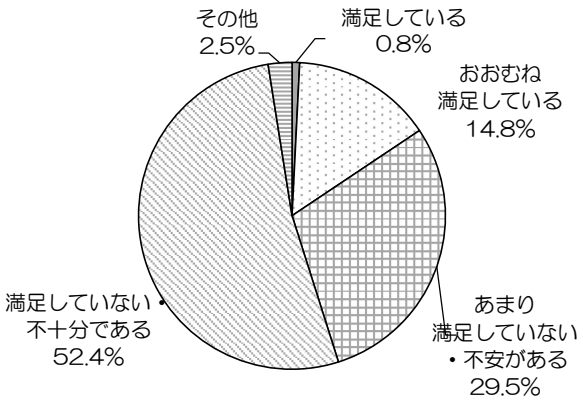
その他意見
- 再検査率100%（7件）
- 面倒くさい（2件）
- 再検査は会社負担で受診
- 早期対応の意識が薄い
- 病院が混んでいて受診が億劫

Ⅲ．神栖市の医療環境

問23 御社の所在する地域の医療をどのように感じていますか。

選択項目		回答数	構成比
1	満足している	1	0.8%
2	おおむね満足している	18	14.8%
3	あまり満足していない・不安がある	36	29.5%
4	満足していない・不十分である	64	52.4%
5	その他	3	2.5%
計		122	100.0%
無回答		1	
無効回答		0	
総　計		123	

地域の医療について



その他意見
- 救急病院の縮小や救急車の対応不備。
- 設備が不十分。
- 医療へき地と言われている。

複数回答項目

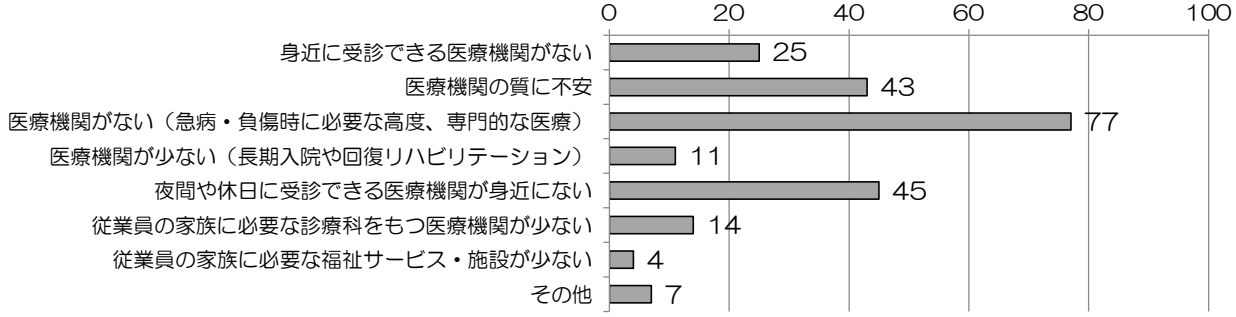
問23で「3」または「4」を選んだ人のみ解答(指定された条件以外の回答は数に反映しない)
問24 そう思われる理由は何ですか。（該当するものを3つまで選択）

選択項目		回答数	構成比
1	身近に受診できる医療機関がない	25	26.6%
2	医療機関の質に不安がある	43	45.7%
3	急病・負傷時に必要な高度、専門的な医療ができる医療機関がない	77	81.9%
4	長期入院や回復リハビリテーションができる医療機関が少ない	11	11.7%
5	夜間や休日に受診できる医療機関が身近にない	45	47.9%
6	従業員の家族にとって必要とする診療科を受診できる医療機関が少ない	14	14.9%
7	従業員の家族にとって必要とする福祉サービス・施設が少ない	4	4.3%
8	その他	7	7.4%
計		226	
回答者数		94	
無回答		0	
無効回答		6	
総　計		100	

※ 無効回答とは、指定数をこえる回答または指定された条件以外の回答のことである。

その他意見
- 待ち時間が長い（２件）
- 対応・態度が悪い
- 専門医の不在を理由に診療を断られた。（骨折が疑われるケース）
- 健康診断の結果送付が遅い。
- 高度な医療が提供できる病院はすぐ満床となり受け入れてくれない。
- 急病、負傷時受け入れる医療機関がなかなか決まらない。

地域医療に不安・不満を感じる理由



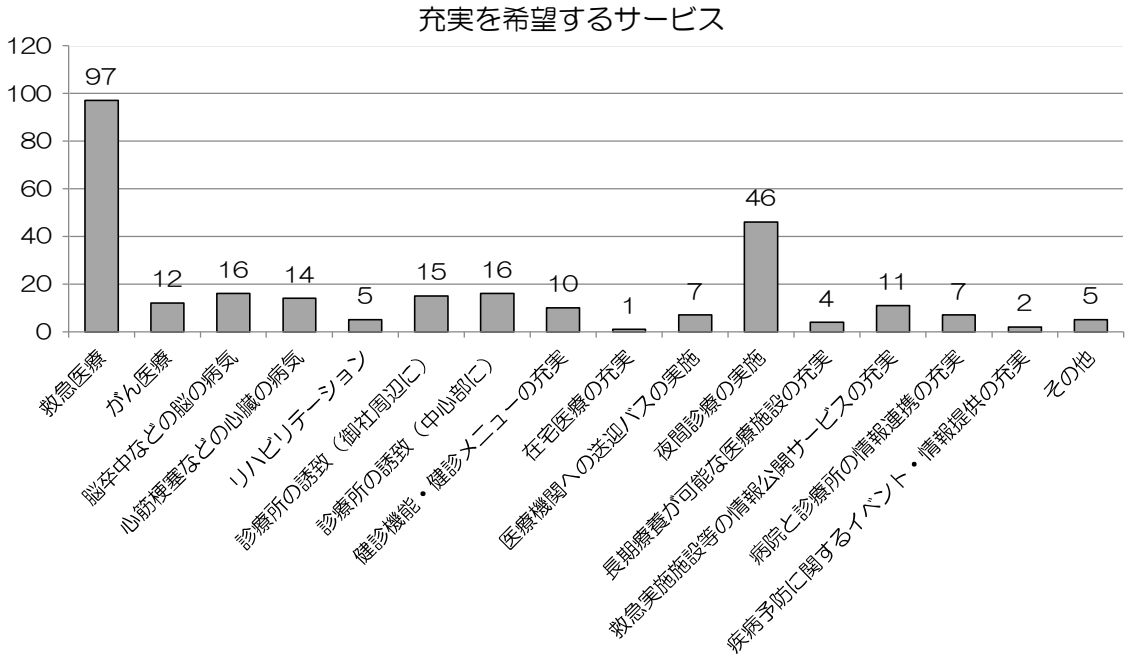
複数回答項目

問25 神栖市の医療体制において、御社が充実を希望するものは何ですか。企業として必要だと思われる機能をお答えください。
（該当するもの3つまで選択）

	選択項目	回答数	構成比
1	救急医療	97	85.1%
2	がん医療	12	10.5%
3	脳卒中などの脳の病気	16	14.0%
4	心筋梗塞などの心臓の病気	14	12.3%
5	リハビリテーション	5	4.4%
6	診療所の誘致（御社周辺に）	15	13.2%
7	診療所の誘致（中心部に）	16	14.0%
8	健診機能・健診メニューの充実	10	8.8%
10	在宅医療の充実	1	0.9%
11	医療機関への送迎バスの実施	7	6.1%
12	夜間診療の実施	46	40.4%
13	長期療養が可能な医療施設の充実	4	3.5%
14	救急実施施設等の情報公開サービスの充実	11	9.6%
15	病院と診療所の情報連携の充実	7	6.1%
16	疾病予防に関するイベント・情報提供の充実	2	1.8%
17	その他	5	4.4%
	計	268	
	回答者数	114	
	無回答	2	
	無効回答	7	
	総　計	123	

※ 無効回答とは、指定数をこえる回答または指定された条件以外の回答のことである。

その他意見
- 診療内科（２件）
- 耳鼻科、呼吸器科、皮膚科など職業関連。
- 産婦人科
- 精神科

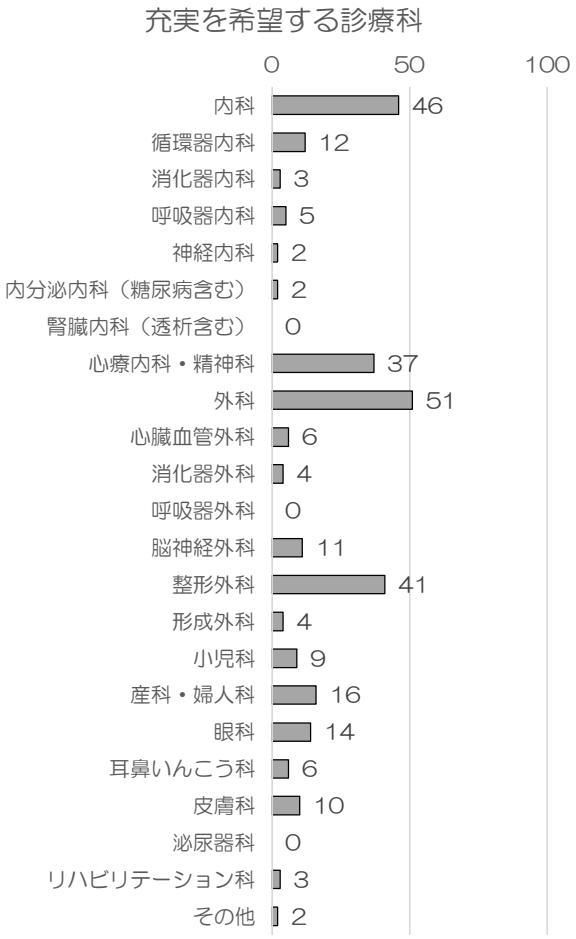


複数回答項目

問26 神栖市の医療体制において、御社が充実を希望する診療科は何ですか。従業員の健康管理の観点からお答えください。
（該当するもの3つまで選択）

	選択項目	回答数	構成比
1	内科	46	43.4%
2	循環器内科	12	11.3%
3	消化器内科	3	2.8%
4	呼吸器内科	5	4.7%
5	神経内科	2	1.9%
6	内分泌内科（糖尿病含む）	2	1.9%
7	腎臓内科（透析含む）	0	0.0%
8	心療内科・精神科	37	34.9%
9	外科	51	48.1%
10	心臓血管外科	6	5.7%
11	消化器外科	4	3.8%
12	呼吸器外科	0	0.0%
13	脳神経外科	11	10.4%
14	整形外科	41	38.7%
15	形成外科	4	3.8%
16	小児科	9	8.5%
17	産科・婦人科	16	15.1%
18	眼科	14	13.2%
19	耳鼻いんこう科	6	5.7%
20	皮膚科	10	9.4%
21	泌尿器科	0	0.0%
22	リハビリテーション科	3	2.8%
23	その他	2	1.9%
	計	284	
	回答者数	106	
	無回答	4	
	無効回答	13	
	総　計	123	

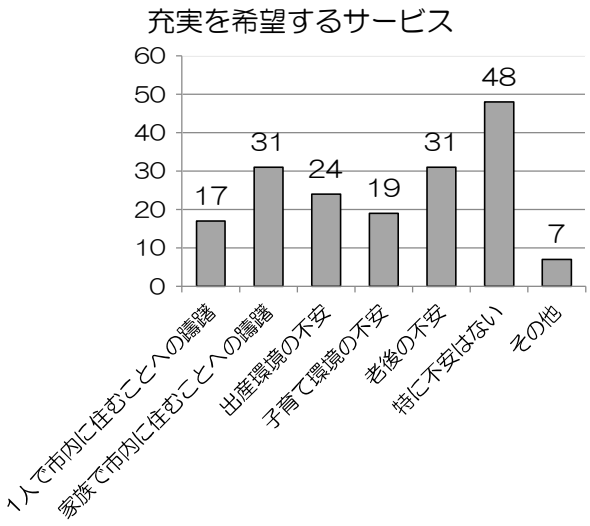
※ 無効回答とは、指定数をこえる回答または指定された条件以外の回答のことである。



複数回答項目

問27 神栖市の医療・保険・福祉機能に不満があることで、御社の人事政策上影響がありますか。

	選択項目	回答数	構成比
1	1人で神栖市内に住むことを躊躇してしまう	17	14.7%
2	家族で神栖市内に住むことを躊躇してしまう	31	26.7%
3	出産環境の不安	24	20.7%
4	子育て環境の不安	19	16.4%
5	老後の不安	31	26.7%
6	特に不安はない	48	41.4%
7	その他	7	6.0%
	計	177	
	回答者数	116	
	無回答	7	
	無効回答	0	
	総　計	123	



その他意見
- 産業医が常駐しない（3件）
- 交通アクセス（2件）
- 大きな病院に集中してタイムリーな診療に不安（たらい回し）

1. 神栖市の医療機能における不安
土浦協同病院と同レベルの病院を誘致してほしい。
脳の病気・心筋梗塞などの医療機能が充実してほしい。
緊急・夜間対応の充実を希望します。千葉の旭市や福島まで行かなければならないこと（可能性）もあったので。
病院数の減少（波崎労災病院がなくなった）
クリニックは少なくないと思うが、人気な所に集中して通院している人が多く、診療までに時間がかかる時がある。
業務中の労災（薬液被液や異物混入）が生じた際、緊急性はないが医療機関受診が必要な場合、受診可能な医療機関が限られているため受診まで時間を要することが不安。（特に眼科・皮膚科）
鹿島労災病院の閉塞
市内の総合病院が今後も存続できるのか
先生の絶対数
救急外来で行っても断られることがある
病院数の絶対的不足
骨折が疑われる労災時に、専門医不在を理由に診療を断られてしまうことがあり、診療をしてくれる病院を探すため、1件ずつ電話で確認するのに苦労している。
重大な事故に対する対応が難しいと聞いている。
救急医療機関がない
労働災害は無いことが理想ですが、発生したときに行けば診てもらえる施設が無いので、電話確認が必ず必要で、結局県外市外の搬送になる。
夜間診てくれる病院が無い。救急車を呼んでから病院に向かうまでの受入確認の時間がかかりすぎる。
救急、夜間休日の際の対応
社員の家族の医療に関して不便を感じている。産婦人科、小児科の充実を願う。
複数の事業所で同時に災害が起きた場合、救急体制が整うのか心配です。
①鹿島労災病院が統合されて不安である②産婦人科が少なくなっていて不安である
労働災害は昼夜問わず発生する可能性がある。休日・夜間に発生した場合、救急車を要請しても受入診療機関が決まらず、受診まで時間がかかる場合が多いこと。
重いけがや病気になったとき、神栖市内の病院では対応できない。救急医療病院が無い。鹿嶋や旭に行くしかない。
安心してかかれる総合病院が無い。医師の少なさ、専門医の少なさ。待ち時間ばかり長く、診療時間は短い。
総合病院に常勤医師がいない為、毎日診療を受けることができない（日中）。24時間体制で救急患者を受け入れる「二次救急」を整備していただきたい。
医療施設、医師不足、診療科不足
公共交通機関が少ないため、高齢者の通院が大変そうである。
脳出血で自宅で倒れた社員が、運ばれた病院で手術が出来ないと言われた。（やっていない）
医療機関の少なさ、医師不足に大変不安を感じている。医療過疎地であり、緊急医療についても破綻状態である。市政（財政）は豊かではあるが、市としての魅力は半減している。
重い病気にかかったとき、頼れる病院（医師）がいない。
医師が少ない。
どこでもそうかもしれないが、救急時でも30分から1時間受け入れ先がなく、すぐに対応してもらえないことが不安である。
医師の常勤者が少なく、また、若く質に不安がある。救急搬送時に病院が決まらなくて困る（つくば市搬送もある）。
病院が少なく受入れに不安を感じる。
①老後の医療機関への交通手段の少なさ、巡回ルートのカバー率の低さ ②専門医師の常昼者の少なさ（非常勤の医師の多さ）
高度医療を受けられる病院が無い。救急搬送先が県外や遠方になることが多い。
救急で運ばれる際に、病院の選定に時間がかかる。波崎地区の方が特に病院に行くのに時間がかかる（緊急の場合、済生会まで遠い。）
救急車による救急搬送をできる医療機関が市内にない
休日、夜間の脳・循環器・整形疾患の救急対応
常勤医が少なく入院診療ができない。日中の救急でも診療科不在で断られる。予約診療のみの場合が多く、急に発生した腰痛症も断られる。心筋梗塞、脳梗塞に対応できる施設が無い。
救急時受け入れてくれる医療機関が少なく旭中央病院（圏外）に搬送することが多い。神栖済生会病院は救急時ほとんど受けれてもらえず。救急体制を整えてほしい。

1. 神栖市の医療機能における不安	
	救急指定病院として白十字総合病院・神栖済生会病院があるが、救急診療を依頼しても断られます。救急は結局鹿嶋へ搬送され、また、安心して受診できる診療所も少ないです。医師の頭数の確保が優先されがちですが、医師の質に不安を感じ、市外の病院を受診せざるを得ない現状にあります。
	救急医療の受け入れ体制が悪い。時間外だと専門医が不在の理由により受け入れてもらえない場合が多い。
	救急医療施設の不足、夜間診療機能の不足、医師不足
	人口に対し施設数や病床数はいずれも全国平均以下と聞いていますし、鹿島労災病院の廃止など施設数に関して不安や疑問を抱えています。実際に労災等が発生した場合に救急での対応を行う際、即座に病院が決定せず苦慮している現状からも圧倒的に施設や医師の不足を感じています。
	診療しているのかしていないのか、よく分からない病院があり、またネット上の情報も不安定である。子どものための小児科も少なく、大人への対応はまだしも、安心して子供を受診させられない。先生の質も微妙な対応があり、困る。
	救急医療体制が整っていない「担当できる医師がいないので診察できない」と断られることが多い。
	高度な医療が受けられない、医師不足を感じる。
	脳卒中など、一刻を争う急病時において搬送先が近くになく、結果的に措置が遅れてしまうのではないかという不安があります。
	けが、病気した際の医療機関が少なすぎるし、混み過ぎ。
	神栖市は工業団地を持ち、昼間人口も多く、発展している地域と思いますが、医療施設は意外と少なく、もしもの時は不安があります。
	救急時に受入れできる病院が少ない。知人が倒れて救急車が到着してから搬送先が決まるまでに約1時間を要したと聞いている。
	大きな病院に集中してタイムリーな診療に不安（たらい回し）

2. 神栖市の医療体制についてご意見やご要望
病院に行くと待ち時間が長いため、解消して欲しい。
定期健康診断の予約を取りやすくして欲しい（希望日になかなかとれないため）
神栖市の人口に対して病院が少ない。大きい総合病院を増やしてほしい。
①平日の日中は働いている人が多いので、休日診療や夜間診療をもっと充実させてほしい。②神栖市に限らずこの鹿行地域の医療の質をもっと向上させてもらいたい。
弊社従業員の声として、以下3点がありましたので、ご検討いただけますと幸いです。 ①労災病院と済生会の統合「便利になるかと思ったが、実際はそうでは無くて悲しかった」②総合病院・診療所の受診までの待ち時間「1～2時間も待ったことがありとても辛かった」③救急体制「全国平均と比べても現場までの到着が遅いため改善があると嬉しい」「病院が少ないせいなのか、搬送先が決まるまでも時間がかかり、辛かった」 より良い医療体制の実現へご尽力いただき誠にありがとうございます。引続き、よろしくお願い致します。
いずれかの病院にヘリポート設置
このアンケートが無駄にならないよう！
労災等の緊急時にすぐに診療・応急処置をしてくれる病院、診療所が分かれば安心です。
重大な事故に対する対応を改善して頂きたい。
旭中央病院規模の医療施設があれば神栖市の発展につながると思う
医師不足を何とか解消して欲しい。中高からの教育充実により、医学部を卒業したら、神栖に勤務する仕組み作りを長期的に考えてほしい。
事業を運営する上で、業務上の災害として切傷の可能性が高いが、専門医師の不足により対応できる医療機関を探さなければならない。工業地域特有の緊急を要する際の医師の補充を願いたい。
重症者は旭の病院に行く方が多いと思います。※片道2時間。神栖市中心部に同規模・同レベルの病院・医師が必要と思います。
コンビナート立地自治体として鹿嶋市と協力し、救急を含めた医療体制を充実させてほしい。
企業で働く人が休日（土曜・日曜）に受けることが出来る診療施設があると良い。リワーク支援施設が欲しい。産婦人科、小児科を含む総合病院の充実。
神栖済生会病院が統合したものの、現状は2つの病院を1つ無くしただけである。いまだに常勤医師がいない科がある。コンビナートで災害・負傷者が出ても対応できない状況である。神栖済生会病院の機能を充実させて頂きたい。
医師、医療施設の誘致、強化充実に注力して欲しい。
地域No.1の病院や医療施設を充実させることにより一層住民が住みやすい環境が安心につながり、鹿行地域の核となる神栖市の形成に役立つと思います。
早急な対応を熱望いたします。
有能な医師が来てくれるような町づくりをして欲しいです。（交通機関の整備など）
総合病院または専門病院を増やす。
対応してくれる医者を集めてほしい。
要望が多々あると思いますが、少しずつでも良いので改善をお願い致します。
全国でもトップクラスの医療体制の低さが各種メディアに取り上げられている。良い先生、専門の医師が常昼でおられる方が少なく、急病・負傷時の対応が断トツで遅い地域である。関係者の方々の各種努力されているのは分かるが、この地域定住の魅力の低さが大きく影響されていると思う。若者が住みたい街づくりを総合的に考えていく必要があると思う。
救急搬送を必ず受け入れられる医療機関を設置して欲しい。
救急対応に力を入れてほしい（脳・循環器・心臓外科・整形外科）。産婦人科を（白十字総合病院しかない）。小児科は現体制の維持を。できれば耳鼻科（鼻出血、めまい）、皮膚科（やけど、化学熱傷）、呼吸器（腎臓）、精神科の配置を。 むずかしければ土浦協同病院、旭中央病院、成田赤十字病院などとドクターヘリを。
市内では夜間対応可能な病院が限られ、断られると市外または県外（千葉県）に行く必要がある。対応施設が決まらず救急車が発進できない状態も聞いている。コンビナートもあって、整形外科は必須で必要と思うが、予約のみで診療までに月単位の間があり、産業医を通じて東京都の病院を紹介したこともある。企業が多く、新入社員、転勤者などメンタル不全も発生するが、復職時のリワークなどに使える施設は水戸以北または千葉県千葉市付近となり、通勤訓練などに現実的でない。
個人病院を含め安心して受診できる医療機関が少ない。総合病院は予約であっても待ち時間が長く、受診を嫌がる社員もいる。医療機関の質や医者の数などの確保をお願いしたいです。
絶対的な医師数の不足と質の低下を感じます。神栖済生会病院はコンビナートの近くにあるにも関わらず、救急も断り、診療も限られるため、市中心の病院としての機能を果たすことが出来ない状況です。（ただし小児科は充実）もっと市の中心である神栖済生会病院の医療体制を充実させるため、医師確保、院内の体制整備に市は援助すべきかと思います。外部のコンサルを入れるなどの検討の必要があるのではないでしょうか。
医師不足、救急医療体制不足は深刻であり、早急な対応を希望します。

2. 神栖市の医療体制についてご意見やご要望	
	全体的に医療施設が少なく、医師も不足しているため受け入れてもらえないことがあるため、安心して医療機関にかかれる体制を早急に確立して欲しい。
	コンビナート地区でありながら医師不足、医療施設不足は心もとない現状と思います。難しい問題とは思いますが神栖市の今後のご対応に期待をしています。
	まず、どこが診療をどの科で行っているのかを医療機関名を明確にしてまとめた情報が欲しい。ネットでは受診可能な科として書いてあっても、現場では書いていない等不親切。緊急でかかりたくても安心ができない。小児科に至っては市外の病院を勧められるし、不安だらけである。
	診療科の充実、医師の充実、救急外来医療の充実をお願いしたい。
	大きな総合病院の設立を要望します。
	積極的な医療機関の誘致をお願いします。
	少なくとも平日はいつでもかかれる医療機関はあってほしいです。また、交通手段が車のみなので、なるべく市街地中心部にそうした施設があると良いと思う。医療機関もやりがいのある職場でないといけないのは我々と同じである。
	福祉の充実とともに医療の充実が市の発展・安定に必要不可欠だと思います。
	地域の医療に安心が持てる神栖市にして頂きたい。